

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	地域・在宅援助論Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	2年教室
担 当 教 員	若本 雅美	実務経験と その関連資格	医療機関、施設、行政で看護師・保健師として勤務していた			
《授業科目における学習内容》						
訪問看護事例(脳梗塞)を通して、地域・在宅における療養者と家族の生活を理解し、生活の場を踏まえた看護過程(病態と症状、ADLとIADL、社会資源、本人と家族の思いの4つの観点からアセスメント、全体像へ)の展開ができる。						
《成績評価の方法と基準》						
出席状況・課題提出状況・筆記試験で評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座	専門	地域・在宅看護の基盤:地域・在宅看護論1(医学書院)				
系統看護学講座	専門	地域・在宅看護の実践:地域・在宅看護論2(医学書院)				
系統看護学講座	専門	脳・神経 成人看護学7(医学書院)	・系統看護学講座	専門	老年看護学(医学書院)	
系統看護学講座	専門基礎	解剖生理学 人体の構造と機能1(医学書院)				
《授業外における学習方法》						
自宅での追加学習が必要となります。実習につながるよう、自主的に学習に取り組んでください。						
《履修に当たっての留意点》						
限られた時間内で演習を行います。追加学習をもとに、授業に集中して取り組んでください。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	地域・在宅における看護過程の特徴を理解する	テキスト・参考書・ 配布資料	事前学習:シラバスにて履修概要を事前に確認する。 地域・在宅看護の特徴について教科書を確認する。 事後学習:授業の復習をする。	
	各コマにおける 授業予定	地域・在宅看護における看護過程の特徴について学習する。病院での看護との違い、生活の場を基盤としたアセスメントの視点・家族や社会資源を含めた対象理解について理解する。				
第2回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	訪問看護事例(脳梗塞)の療養者の生活背景を理解する	テキスト・参考書・ 事例資料	事前学習:履修概要を事前に確認する。脳梗塞の病態や後遺症等について復習する 事後学習:事例情報を整理する	
	各コマにおける 授業予定	脳梗塞の訪問看護の事例を提示し、療養者の疾患・生活状況・家族構成・生活環境について整理し、生活者としての対象臨理解を行う				
第3回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	療養者の全体像を生活者の視点から把握することができる	テキスト・参考書・ 事例資料	事前学習:履修概要を事前に確認する。事例情報を確認する 事後学習:療養者の全体像をまとめる	
	各コマにおける 授業予定	事例をもとに療養者の身体状況・心理面・生活状況・家族関係・社会資源などを整理し、療養者の全体像を把握する				
第4回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	地域・在宅看護の視点でアセスメントを行うことができる	テキスト・参考書・ 事例資料	事前学習:履修概要を事前に確認する。アセスメントの視点を確認する 事後学習:アセスメントの内容を整理する	
	各コマにおける 授業予定	療養者の身体状況だけでなく、生活状況・家族の介護力・生活環境・社会資源などを含めたアセスメントを行う				
第5回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	療養者の生活を踏まえた関連図を作成することができる	テキスト・参考書・ 事例資料	事前学習:履修概要を事前に確認する。 事後学習:関連図の作成	
	各コマにおける 授業予定	療養者の健康問題・生活課題・家族・社会資源との関係を整理し、地域・在宅看護の視点から関連図をさくせいする				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	療養者の生活課題を整理し、看護上の問題を考えることができる	テキスト・参考書・事例資料	事前学習：履修概要を事前に確認する。関連単の作成、見直し 事後学習：関連図の作成、看護問題を整理する
		各コマにおける授業予定	関連図をもとに、療養者の生活課題や看護上の問題を整理する		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	地域・在宅看護における支援の方向性を考えることができる	テキスト・参考書・事例資料	事前学習：履修概要を事前に確認する。関連単の作成、見直し、地域資源について調べる 事後学習：関連図の作成、看護問題を整理、支援内容の整理
		各コマにおける授業予定	療養者の生活を支える看護の役割や多職種連携、社会資源の活用について考えることができる		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	地域・在宅看護の視点で看護過程を振り返り、療養者の看護について説明できる	テキスト・参考書・事例資料	事前学習：履修概要を事前に確認する。 事後学習：授業の復習をする。
		各コマにおける授業予定	地域・在宅看護における看護過程の展開について振り返る		